評価マニュアルの変更

河川砂防課

事業区分	事業名	主な変更点	変更理由
生活関連	河川	地域主要プロジェクトや地	河川環境管理基本計画は、河川法上の位置
	(環境)	域振興策等に関連した地域と	付けがなくなったため、当該項目について削
		一体となった河川環境整備事	除することとしたい。
		業の立ち上げを計画してお	地元住民だけではなく、県又は市町により
		り、その環境整備事業に対応	策定された整備基本構想についても評価す
		した評価項目を一部削除・修	ることとしたい。
		正し、マニュアルの変更を行	既に地域のシンボルとなっている河川の
		った。	みならず、整備することによってシンボルと
			なる河川についても評価することとしたい。

河川事業(生活関連(環境))

評価視点:位置付け

評価項目:整備・事業計画等 評価指標:河川整備計画等

	評 価 要 素	点数
	河川整備計画に位置づけられている。	6 0
河川南併制南笠	河川環境管理基本計画に位置づけられている	-5-0-
河川整備計画等	地元 住民 による整備基本構想 <mark>図</mark> が策定されている	5 0
		4 0
	上記計画がない	0

評価項目:整備・事業計画等 評価指標:地域のシンボル河川

	評価要素	点数
地域のシンボル河	地域のシンボルと なっている なる河川である(史跡、名勝等)	1 0
Л	地域のシンボルと なっていない ならない	0

評価項目:河川環境の整備と保全

評価指標:自然風景の減少

	評 価 要 素	点数
自然風景の減少	川遊び場や緑地などの自然風景が減少している	2 0
	自然風景が減少していない	0

評価項目:河川環境の整備と保全

評価指標:水量の減少

	評 価 要 素	点数
水量の減少	水量が減少している	1 0
	水量に変化はない	0

評価視点:必要性・効果

評価項目:水辺環境 評価指標:水辺の状況

	評 価 要 素	点数
	動植物の生息環境及び、親水性に乏しい	6 0
水辺の状況	動植物の生息環境または、親水性に乏しい	5 0
	上記以外	0

評価項目:生態系

評価指標: 魚介類・植物の生息環境

	評価要素	点数
	構造物等により魚介類、植物の生息環境が分断されている	2 0
魚介類・植物の 生息環境	瀬・渕などの多様な生息環境が保たれていない	1 0
	上記以外	0

評価項目:親水性

評価指標:体験学習の場

	評 価 要 素	点数
体験学習の場(小中学校、地区集会場等との距離)		1 0
	0.5km < L	0

評価項目:水質

評価指標:水質汚濁度(BOD)

	評 価 要 素	点数
水質汚濁度(BOD)	BOD値が環境基準値以上	1 0
	BOD値が環境基準値未満	0

評価視点:実施環境 評価項目:地元状況

評価指標:地域の環境保全への取組み

	評価要素	点数
地域の環境保全への取組み	年1回以上のイベント(魚の放流等)が有る	6 0
	河川愛護団体等が環境保全の計画を持っている	5 0
	環境保全対策組織の設立を計画している	4 0
	上記計画等がない	0

評価項目:地元状況

評価指標:市町村等の取組み状況

	評価要素	点数
市町村等の取組み 状況	市町村等は環境に対する取組みが積極的である	4 0
	市町村等は環境に対して要望活動を行っている	2 0
	市町村等は環境に対して要望活動を行っていない	0

評価項目:環境等

評価指標:自然環境保全 : 定性評価評価指標:生活環境対策 : 定性評価評価指標:コスト縮減策 : 定性評価